

平成 20 年 3 月 18 日

各 位

不動産投信発行者名

東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号

六本木ヒルズ森タワー

ジャパン・ホテル・アンド・リゾート投資法人

代表者名 執行役員

鈴木 博之

(コード番号：8981)

資産運用会社名

ジャパン・ホテル・アンド・リゾート株式会社

代表者名 代表取締役

鈴木 博之

問合せ先 管理本部長

板橋 昇

TEL. 03-6439-0333

オリエンタルホテル東京ベイ 5、6 階客室及び共用部改装に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・アンド・リゾート投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、運用資産である標題物件、オリエンタルホテル東京ベイ（以下、「本ホテル」といいます。）において、下記のとおり改装を行い、平成 20 年 3 月 2 日より事業供用を開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. 工事の概要

ホテル所在地	千葉県浦安市美浜 1 丁目 8-2
工事内容	<p>5、6 階客室（計 108 室）及び共用部の改装を 7 階客室と同タイプの客室への改装を行いました。ホテル全体のデザインコンセプト「南仏プロヴァンス」を盛り込みつつ、心地よくつろぎの空間を創りました。また 7 階客室と同様にデラックスツインタイプ 28 室（5、6 階で合計）においては、バスとトイレを別々とし、6 名収容可能なタイプ（グランデ 6）とすることで、多人数収容ニーズにも対応出来る居住性の高い客室といたしました。</p> <p style="text-align: center;"> 改装前 改装後 </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

工事対象	5階 54室及び共用部・6階 54室及び共用部
工事総額	約 204 百万円
工事着工日	平成 19 年 1 月 9 日
事業供用日	平成 19 年 3 月 2 日

2. 改装の目的・理由

本ホテルは平成 19 年 4 月にリブランドし、アップスケールで高品質なホテルへポジションをシフトしていこうとしております。これまでもリブランドを前提とした改装を順次実施し、その成果を着実に上げる中で、新ブランドのコンセプトに則した今回の改装は、その競争力の更なる向上に資するものと考えています。またグランデ 6 への改装は多人数収容ニーズへの対応をすることで、市場における競争力を高めるとともに収容人数アップによる ADR（注）ひいては売上増に寄与することが予想されます。

なお、本ホテルにおきましては、これまでに平成 17 年 1 月に 11 階 51 室、平成 18 年 6-7 月に 9-10 階 108 室、平成 19 年 1-3 月に 7-8 階 108 室を改装しており、今回の 108 室を加えると全 506 室中 375 室の改装を終えております。競合ホテルの新規参入が相次ぐ中で、オリエンタルホテルの新浦安・舞浜地区でのポジション向上及び客室単価を上げるために、引き続き残りの客室（3、4、12 階）についても改装を検討していく予定です。

（注） ADR：平均客室販売単価（Average Daily Rate）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計（サービス料を除きます。）を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。

3. 今後の見通し

本改装による運用状況の影響については、既に発表している平成 20 年 8 月期（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日）における本投資法人の運用状況に既に織り込み済みであるため、変更はございません。

以上

*本日資料の配布先：兜クラブ、国土交通省記者会、国土交通省建設専門紙記者会

*本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.com>